

# 相生山緑地 オアシスの森くらぶ ニュースレター28号 2006.10.14発行

発行 オアシスの森くらぶ  
編集委員会  
発行人 大館 学  
編集長 近藤 真史

定例活動／6月24日(土)

## 「トンボ池周辺グレードアップ作戦」

村田 英二

6月の定例活動は恒例となったトンボ池周りの草刈り、よし張り等の環境整備を実施しました。

梅雨時期にもかかわらず、当日は晴れ間の見える好天に恵まれました。また今回見学の女性4名と井の元子ども会8名(内子ども6名)の特別参加があり、総勢25名にも及び大人数での活動でした。

大人数での作業だったこともあり、トンボ池周辺はあっという間に綺麗になり、午前中であらかたの作業が完了しました。

池周辺は見通しがよくなり、これに合わせてトンボやチョウチョが飛来してきました。眠っていたカエルも目を覚まして、子どもたちの歓声が飛びかう大変和んだ雰囲気でした。

今回の作業は、地域の子供たちに身近な自然に触れられる場所を提供できたことがよかったです。

午後からは各自気のついた場所で環境整備に汗を流しました。汗ばむ陽気の中で、作業後には多少の疲れを覚えました。森が目に見えて綺麗になっていく作業は気持ち晴々します。



▲地元子ども会らの特別参加メンバーとともに、作業後の記念撮影

なお、今回の作業に使用した鎌は「安心・安全・快適まちづくり活動」の助成金で購入しました。

関係者のご協力に感謝します。

## 焼失から1年2ヶ月 ついに小屋の再建を果たしました!

大館 学



▲1年2ヶ月ぶりに復活した小屋とその再建を果たしたメンバー

昨年5月の放火事件により焼失した小屋の再建作業を7月15日(土)に会員6名の参加で行いました。

「緑のまちづくり活動に関する協定」を調印したことで、里山の管理活動に必要な工作物の設置(3条4項)が認められることになり、土木事務所の承認を受けた上で作業にかかりました。

小屋は、野浪さんが中古のものを火事のあとすぐに手にいれ保管しておいてくれたもので、現地搬入も野浪さん

一人で頑張ってくれました。当日は午前中にコンクリートブロックによる基礎づくり、午後には組み立ての段取りで思ったよりスムーズに仕事はかどりました。ただ、当日は梅雨の晴れ間で湿度も高く作業終了後は全員かなり疲れた様子でした。

なお、この土地は以前会員であった森山秀男さんの所有で、今回の再建についても快く了解をいただいたことを付け加えさせていただきます。

## 10月28日(土) 第8回 どんぐり祭り を開催します!!

当くらぶと名古屋市との協働による秋の恒例イベント。

クラフト、木登り体験、丸太切り大会など、子どもから大人まで楽しめる催しが一杯!

ご家族で是非ご参加下さい!

時間/午前10時~午後3時 場所/集いの広場ほか

詳しくは、事務局までお問い合わせいただくか、当くらぶホームページよりチラシをご覧ください。

( <http://f44.aaa.livedoor.jp/%7Eoasis/kiroku/2006/1028/8donguri.pdf> )